

最新のデジタルサイネージ技術で 理容室・美容室の経営改善を力強く サポートする「A.D.B.B.system*」

近年では、古くからあるポスターや看板などの広告に代わり、インタラクティブで宣伝効果の高いデジタルサイネージに関心が寄せられています。現在、店舗や公共施設など、さまざまな場所にデジタルサイネージが設置されるようになりましたが、とりわけ導入効果の高い場所として注目されているのが理容室や美容室です。これらの店舗では、顧客を一定の場所に固定し、長時間にわたって髪への施術を行います。株式会社イオは、有限会社リック・ラスターをシステム面でのアドバイザーとし、こうした長時間に及ぶ理容室・美容室の施術中に広告とエンターテインメント・コンテンツを送り届ける映像配信システム「A.D.B.B.system* (Advertising Distribution for Barber & Beauty salon system)」を独自に開発しました。A.D.B.B.system*は、デジタルサイネージの視認度がきわめて高い施術中に、その顧客に最適な広告コンテンツを提供することで、これまでのデジタルサイネージを大きく上回る広告効果を発揮します。また、その対価として端末の設置に協力している理容室・美容室にも運営報酬額を支払うことにより、カット、カラー、パーマなどの施術サービス以外にも利益を生み出せる新たな収益構造を構築します。

理容室・美容室ならではの 特性を活かした 次世代型の映像配信システム

A.D.B.B.system*は、顧客の視線が最も向かいやすい店内の鏡面そばに専用端末「Intellytab*」を配置し、平均して60分という施術中にさまざまな広告コンテンツを配信します。2013年夏には、新潟県の2店舗で実証実験を実施しましたが、鏡面の方向に視線が固定される理容室・美容室ならではの特性から、公共スペースに置かれるデジタルサイネージと比べてはるかに高い視認率が得られることを確認しています。A.D.B.B.system*では、Intellytab*の内蔵カメラと顔認証アルゴリズムを活用することで、Intellytab*の前に着席している顧客の性別や年齢層を認識し、その属性情報に基づいた広告コンテンツを配信します。これにより、広告コンテンツを単純に再生し続けているデジタルサイネージと比べて、より優れた広告効果を期待できます。また、理容室・美容室は定期的に来店する常連客も多いことから、連続した広告の刷り込みによって広告到達効果もさらに高められます。

Intellytab*は、広告コンテンツの配信以外にもさまざまなメリットをもたらします。顧客は、Intellytab*に映し出されるさまざまなコン

텐츠を閲覧することで、施術中の退屈な時間を楽しく過ごせるようになるほか、理容師・美容師が顧客とコミュニケーションをさらに深めるきっかけを作る際にも役立ちます。既存のデジタルサイネージ・システムは、端末の設置や設定に多くの時間とコストが発生しますが、A.D.B.B.system*は、サービスを運営しているA.D.B.B.system*センターがこのような作業をすべて代行・負担します。これにより、理容室・美容室は、店内にIntellytab*を設置するだけですぐに運用を開始できます。また、センター側から行われる確実なリモ

ート保守によって、店舗スタッフが端末の操作や管理を行う必要もありません。

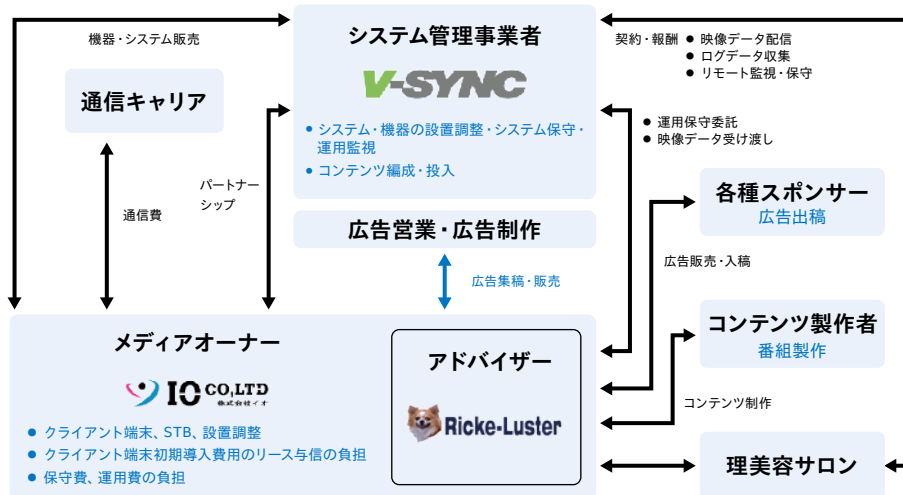
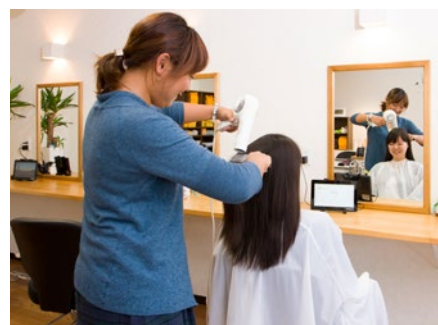


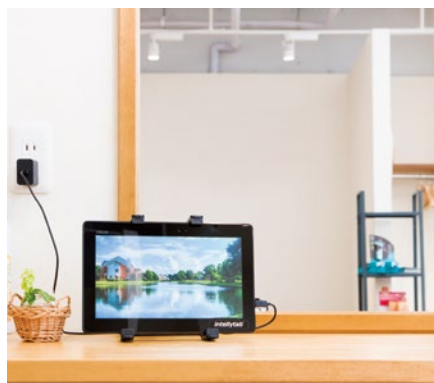
図 A.D.B.B.system*のビジネスモデル

ブイシンのサイネージ技術と インテル® Atom™ プロセッサ搭載 タブレットを採用

A.D.B.B.system*では、株式会社ブイシンが提供する最新のデジタルサイネージ技術を活用し、施術中の顧客に最適な広告コンテンツを配信します。各店舗に設置されるIntellytab*は、内蔵カメラで施術中の顧客を捉え、高度なアルゴリズムによって視聴者の性別や年齢層を即座に判別します。ブイシンの性別年齢推定システムは、±5歳の正確性が約70%、±10歳の正確性が約90%という高精度の属性認識を実現しています。また、広告コンテンツの配信・管理を行うA.D.B.B.system*センターでは、Intellytab*から得られた視聴者の属性情報に基づき、その視聴者に適した広告コンテンツをそれぞれのIntellytab*に対して個別に配信します。A.D.B.B.system*では、性別や年齢層によって区分された8つの客層に向けたコンテンツが用意され、占い・クイズ・天気予報などの情報コンテンツを合間にはさみながら、客層にあった広告コンテンツを次々と配信していきます。

Intellytab*には、施術中の顧客からも見やすい10インチ程度の液晶ディスプレイと、高精細の映像コンテンツをスムーズに再生できる優れた処理能力が求められます。このような背景から、Intellytab*としてASUS JAPAN株式会社の10.1インチWindows*タブレット「ASUS TransBook T100TA」が全面的に採用されました。ASUS TransBook T100TAは、高性能と低消費電力を両立したインテル® Atom™ プロセッサ Z3775（開発コード名：Bay Trail）を搭載することで、映像コンテンツのスムーズな再生や迅速な顔認証を実現しています。

また、徹底した省電力設計によって、Intellytab*の運用に関わる月々の電気料金も最小限に抑えています。さらに、オペレーティング・システム（OS）には、リモートデスクトップ接続（遠隔操作機能）に対応したMicrosoft* Windows* 8.1 Proを採用しています。日々の保守作業や障害時においてもA.D.B.B.system*センターから即座に遠隔操作で対応をすることで、店舗スタッフの負担なく常に高い稼働率での広告配信サービスを実現しています。



ASUS TransBook T100TAを採用

端末設置の全国展開と 広告コンテンツのさらなる拡充が 今後の大きな目標

2014年9月時点では、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、の68店舗に合計185台のIntellytab*が設置され、A.D.B.B.system*の試験運用が行われています。A.D.B.B.system*を主導するイオは、豊富な理美容業界経験と組織や人脈などを駆使しながら、2015年初頭の本稼働に向けてA.D.B.B.system*の認知度をさらに高めていく計画です。将来的には、日本全国でおおよそ35万軒あるといわれる理容室・美容室にIntellytab*をできる

限り多く設置し、収益性の高い広告配信システムとして確立することを目指しています。

また、全国展開にあわせて広告コンテンツのジャンルをさらに広げるとともに、自治会からのお知らせやスーパーマーケットの特売情報など、地域に密着したコンテンツの拡充にも力を入れていきます。さらに、A.D.B.B.system*センターに蓄積された視聴者の情報（視聴日時、性別、年齢層）を高度に分析することで、より高い効果を見込める広告主の開拓や店舗で販売しやすい商品の開発につなげていきます。現時点では、Intellytab*からの情報入力をサポートしていませんが、今後はスマートフォンなどの連携によるインタラクティブなやり取りにも対応していく計画です。また、現在のIntellytab*では音声のない映像コンテンツを配信していますが、視聴者の興味をさらに引く取り組みとして、特定の方向にのみ音声を伝えられる指向性スピーカーを組み合わせた広告配信も視野に入れていきます。

ソリューション・プロバイダー



Intel、インテル、Intelロゴ、Intel Atom、Intel Atom Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。

インテル株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1
<http://www.intel.co.jp/>

©2014 Intel Corporation. 無断での引用、転載を禁じます。
2014年10月

331336-001JA
JPN/1410/500/CB/ESS/AY